

## 17 臨床検査部



臨床検査部は安心して安全な質の高い患者診療に貢献できる臨床検査サービスの提供を目標とし、迅速かつ正確な検査結果報告体制、早朝病棟検体集荷、採血室の応援体制などを維持継続した上で、診療科サービスを向上させている。

2022年度、採血室患者数は158,720人（前年度比1.02%、2019年度比0.94%）、検体検査は6,064,841件（前年度比1.03%、2019年度比0.97%）、微生物検査は109,972件（前年度比0.98%、2019年度比1.24%）、生理機能検査は49,930件（前年度比1.04%、2019年度比0.91%）であった。採血室は翼状針を新型に変更し、時間当たりの採血人数が132人から137人に増加し、採血待ち時間の改善効果が得られ、患者サービス向上に繋がった。検体検査はコルチゾールなど院内検査項目の拡大や、専門学会の最新情報をもとに臨床検査値から算出できる塩分やカリウム摂取量など計算項目の報告を充実、尿沈渣では細菌情報の報告を開始し、診療科サービスの向上に貢献した。微生物検査は、新型コロナウイルス遺伝子検査の件数は21,803件（前年度比0.78%）と減少したが、培養や迅速検査が前年度より増加し2019年度の件数まで回復した。特にインフルエンザ抗原は前年度の180件から718件と増加が顕著であった。生理機能検査は新型コロナウイルス感染症防止対策である、術前の呼吸機能検査の制限を緩和し、件数は前年度比1.04%、2019年度比0.91%まで回復した。

臨床検査部は今後も臨床のニーズに応じた検査体制を構築し、患者さんのための臨床検査を追求するだけでなく、タスクシフトやチーム医療にも積極的に参加するなど院内各部署と連携を取り合いながら兵庫医科大学病院の発展の一翼を担えるように強固な検査体制を作りあげていく。また、新型コロナウイルス感染症パンデミックの経験を活かし、今後の新興再興感染症に対しても迅速に対応できるよう、不断の情報収集を行っていく。

17-1 年度別・項目別検査件数

(件)

区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度 構成比率(%)	
検体検査	一般検査	176,069	173,379	161,259	161,457	163,923	2.7
	生化学検査	4,734,262	4,775,604	4,509,422	4,461,729	4,611,241	76.0
	免疫血清検査	287,505	268,633	264,029	274,490	293,963	4.8
	血液検査	750,488	773,949	719,124	717,844	752,931	12.4
	外注検査	262,308	262,526	254,486	256,102	242,783	4.0
合計	6,210,632	6,254,091	5,908,320	5,871,622	6,064,841	100.0	
微生物	微生物検査	89,078	87,290	81,733	81,891	86,840	79.0
	新型コロナウイルス検査	—	—	6,386	28,847	21,803	25.7
	微生物環境検査	1,768	1,516	1,876	1,413	1,329	1.2
合計	90,846	88,806	89,995	112,151	109,972	100.0	
生理機能	心機能検査	31,857	31,107	29,533	29,731	29,492	59.1
	呼吸機能検査	11,850	11,965	5,758	7,647	9,817	19.7
	神経機能検査	2,884	2,596	2,285	2,271	2,212	4.4
	聴力平衡検査	10,321	9,321	7,226	8,336	8,409	16.8
合計	56,912	54,989	44,802	47,985	49,930	100.0	
採血件数	168,089	169,504	152,526	156,262	158,720	—	
出血凝固検査	1,712	1,646	1,529	1,584	1,425	—	

17-2 項目別検査件数の年度別推移

